

## 敦賀駅交流施設の愛称決定について

敦賀駅交流施設の愛称が、敦賀市三島町1丁目在住、伊原正芳さん<sup>いはらまさよし</sup>が応募された「オルパーク」に決定しました。

(愛称の意味)

「オル」は、敦賀でよく使われる、居るという意味です。玄関口であり市民が交流する場であるから「ここにはいつも人が集まっておる(いる)」という願いを込めました。

また、オル(ol)は、ヘブライ語で「絆」を意味する言葉で敦賀市民はもちろん、市外からの来訪客とも絆を深めたい思いも込めています。

パークは公園ですが、駅前広場と繋がった完成後のイメージを含めて全体が公園のような楽しい場所になればという願いを込めました。

パークと付けることで施設という固い印象ではなく、誰でも気軽に使えるイメージを与えられて親しみ易さが加わるという思いからこの愛称を付けました。

指定管理者が募集していた愛称が「敦賀駅交流施設」愛称選考審査委員会により決定され、本日、同委員会の委員長より報告がありました。

なお、決定した愛称に関する権利は、市に帰属されます。

### 1 募集期間

平成25年12月21日～平成26年1月20日

### 2 応募件数

54件

### 3 選考方法

愛称選考委員会にて決定(選考日1月28日)

### 4 「敦賀駅交流施設」愛称選考審査委員会委員 6名

委員長 中村 裕美子

- ・ 駅周辺整備構想策定委員会委員(市民公募)
- ・ 敦賀駅周辺デザインガイドライン策定委員会専門部会委員
- ・ 敦賀駅交流施設指定管理者選考委員会委員

委員 高野 修 (JR金沢支社 敦賀地域鉄道部長)

委員 栗名 哲次 (敦賀駅前商店街振興組合)

委員 塚本 勝典 副市長

委員 中山 和範 都市整備部長

委員 上倉 雄二 (指定管理者(株)エコシステム)

### 5 賞品

最優秀賞(1人):賞金3万円、リラポート利用権22回分

優秀賞(3人):リラポート利用権22回分